

オプション検査のご案内

| 項目 | この検査で分かること | 料金(内税) | |
|-----------------|--|---|--------|
| ヘリコバクター・ピロリ抗体検査 | 血液検査でピロリ菌の抗体の有無を調べます。ピロリ菌は胃の中に棲息する細菌で、胃癌や胃・十二指腸潰瘍の原因になることが証明されています。ピロリ菌に感染している場合、除菌治療をすることで、将来の胃癌リスクを大幅に下げることができます。 | 2,200円 | |
| 肺CT検査 | 胸部をX線撮影し、胸部の様子を輪切りにした画像を映し出す検査です。肺がん、肺炎、肺結核、肺気腫、気管支拡張症などが分かります。 | 13,970円 | |
| 頭部MRI検査 | 頭蓋骨内の水素原子核からの信号をとらえ、頭蓋骨内の断面を画像化して調べる検査です。骨の影響を受けないのでCT検査より鮮明な画像が得られ、脳の血管を描出し小さな脳梗塞や脳幹部の病変なども、はっきりととらえることができます。脳出血、脳梗塞、クモ膜下出血、脳動脈瘤、動静脈の奇形、多発性硬化症などが分かります。 ※コンタクトを付けた状態での撮影はできません。眼鏡をご用意ください。 | 18,590円 | |
| マンモグラフィー | 乳房の腫瘍の有無、大きさや形、石灰化の有無が分かります。乳がんの約半数は石灰化し、5mmくらいの小さなものも発見できます。乳がん、乳腺線維腺腫(良性腫瘍)、乳腺症などが分かります。 | 3,465円 | |
| 乳腺超音波検査 | 超音波装置を用いて、乳房のしこり(腫瘍)が良性か悪性かを調べる検査です。良性の乳腺症やしこりのようなものから乳がんまで、早期に発見することができます。マンモグラフィーでは分かりにくい、若年者の乳腺などには特に有効です。乳がん、乳腺症、良性腫瘍などが分かります。 | 3,850円 | |
| 子宮細胞診検査 | 子宮腔部のびらん面やその周囲の細胞を採取し、専用の染色を行って顕微鏡で良性か悪性かを見分ける検査です。子宮頸がんが分かります。 | 4,906円 | |
| 骨密度測定 | X線検査(DEXA法)で腰椎の骨の密度を測定します。骨粗しょう症が分かります。 | 3,960円 | |
| HbA1c | HbA1cは過去1~2ヶ月の平均血糖値を反映することから、糖尿病の診断や経過観察の指標として、広く使用されています。 | 605円 | |
| 腫瘍マーカー | PSA | 前立腺に特異性の高い腫瘍マーカーです。前立腺がんの発見や経過観察に重要な役割を果たしています。前立腺炎や前立腺肥大で値が上昇することもあります。 | 1,540円 |
| | AFP | 臓器に特異性の高い腫瘍マーカーです。肝がんや卵巣や精巣の胚細胞がんで高値になります。慢性肝炎や肝硬変、妊娠などでも値が上昇します。 | 1,320円 |
| | CA125 | 卵巣がんで高値になりやすく、その他子宮がんや、膵臓、胃、大腸などのがんで高値になることがあります。子宮内膜症、月経、妊娠、肝硬変、膵炎などでも値が上昇します。 | 1,760円 |
| | CA15-3 | 乳がんの特異性が比較的高く、主に乳がんの治療効果の判定や経過観察に用いられています。 | 1,430円 |
| | CA19-9 | 消化器系腫瘍の存在を推測でき、特に膵臓がん・胆管がんの特異性の高い腫瘍マーカーです。 | 1,650円 |
| | CEA | 消化器系を中心とした広範ながんに陽性になることから、最も一般的な腫瘍マーカーとして利用されています。 | 1,320円 |
| | エラスターゼ I | 膵臓がんをはじめ、胆道、胃、大腸のがんなど、主に消化器系のがんで高値になります。 | 1,540円 |

腫瘍マーカーは、別途で判断料1,485円頂きます。

注)腫瘍マーカーはがんの早期発見のためのスクリーニング検査として用います。

ただし、がんがあっても検出されない場合もあり、また、がん以外の疾患でも増加することがあるため、決定的な指標とするのは早計で、画像診断や病理検査などを組み合わせて総合的に判断するものです。